

ひとりの不幸も見逃さない～つながりのある地域をつくる～

Vol.
174
令和5年
2023.3



ねりま 社協だより



| | | |
|------|---|----|
| 話題 | 第9回練馬区社協会員の集いを開催しました…………… | P2 |
| | 社会福祉法人等のみなさまと一緒につながり支えあう 地域づくりに取り組んでいます…………… | P3 |
| 地域 | 地域のチカラこぶ!「どんぐり山プレーパーク」…………… | P4 |
| | 第71回 東京都社会福祉大会で「音訳グループみずき会」が 表彰されました…………… | P4 |
| | 練馬区社協部署紹介 こちら現場です!!…………… | P5 |
| お知らせ | 募金活動報告 ご協力ありがとうございました…………… | P6 |
| | ソーシャルメディアでの発信…………… | P7 |
| | 募金箱がある風景「サンドーレ石神井公園店」…………… | P7 |
| | 練馬区社協へのご寄付をありがとうございます…………… | P8 |
| | 寄付者紹介／掲示板…………… | P8 |

編集発行 社会福祉法人 **練馬区社会福祉協議会** 〒176-0012 練馬区豊玉北 5-14-6 新練馬ビル 5階
 経営管理課総務係 TEL. 03-3992-5600 FAX. 03-3994-1224
 郵便振替口座 00120-1-125600 ホームページ <https://www.neri-shakyo.com/> Eメール: info@neri-shakyo.com

回 覧

あなたの思いが地域の力に! 練馬区社協会員を募集中です。

第9回 練馬区社協会員の集いを開催しました



笑う・創る、 夢に向かって ～支えあう社会を目指して～

落語家・社会福祉士
林家 きの彦

令和5年1月29日(日)
練馬区立区民・産業プラザ3階

プログラム

- 講演、落語ほか
- 練馬区社会福祉協議会事業のご案内
- お楽しみ抽選会

落語家であり、社会福祉士でもある林家きよ彦さんをお招きし、練馬区社協会員の集いを開催しました。

撮影協力：柳生貴也氏



障害者アートに携わった経験から、アート魂に火がつき、落語家の道へ



楽しい雰囲気があふれる中での1枚



お楽しみ抽選会の様子



古典落語、新作落語を披露してくださり、会場は多くの笑いに包まれました。林家きよ彦さんは、幼い頃から障害のある人と関わる事が多く、自然と福祉に触れあい、福祉を目指し、知的障害者施設で勤務されていました。「様々な選択肢を示すことで可能性が広がる。決めつけず、向き合って支援することが大切」と話され、来場者からは、「可能性を広げるというテーマに感銘を受けた」などの感想をいただきました。



作業所の自主製品を販売

★これからも会員みなさまに感謝の気持ちをこめてイベントを企画していきます！

社会福祉法人等のみなさまと一緒に つながり支えあう地域づくりに取り組んでいます

練馬区社協では、平成 27 年度より、社会福祉法人の社会貢献事業を進めるため「社会福祉法人等の社会貢献事業におけるネットワークづくりに向けた連絡会」を事務局として開催しています。「ねりま社会福祉法人等のネット」として、練馬、光が丘、石神井、大泉の地区ごとに社会福祉法人や地域のみなさまと一緒に、つながり支えあう地域づくりを進めています。現在、地区ごとに特徴的な活動を継続しつつ、「就労体験」「交流の場・居場所づくり」「福祉教育」を練馬区の大きな取り組みの共通の柱として活動を進めています。今回はその一部をご紹介します。

ねりま社会福祉法人等のネットとは？

練馬区内に法人本部や事業所がある65法人（令和4年9月現在）に声掛けをし、社会福祉法の改正に関する情報共有や事業所同士の情報交換、地域における公益的な取り組みについての話し合いや実践をしていくために築き上げられたネットワークです。

こんな取り組みをしています！

大 泉

～地域の特徴を活かして～



大泉こぐれファームの様子

大泉地区では畑や緑の多い特徴を活かして「大泉こぐれファーム」における取り組みを実施しています。社会福祉法人東京雄心会こぐれの里の一角にてネギや大根、カブなどの栽培、収穫を行い、収穫した野菜を地域のフードバンクや子ども食堂などにお渡ししています。この他にも大泉法人ネットのつながりで就労体験の取り組みを進めています。



石 神 井

～より多くの人に福祉に関心を持ってもらうために～

石神井地区では、これから福祉の仕事を目指そうと思っている学生や今後福祉に関わっていきたいという思いを持った人に向けて、「気軽に楽しく福祉を学ぼう」を開催しています。高齢、

障害、児童の各分野の現場で働く職員が、日頃どのような仕事をしているか、また現場で働く楽しさや仕事のやりがいなどをお伝えしています。参加者からは普段聞けない質問なども直接できると好評で、多くの人に福祉に関心を持てただけの機会となっています。



学習会のあとの座談会の様子

社会福祉法人等のみなさまが手を取り合い、地域課題等に対していろいろなアイデアを出し合いながら、できることを一緒に考え、様々な取り組みにつながっています。これからも各地区の特徴を活かしながら、取り組みを進めていきます。



地域☆チカラこそ!



どんぐり山プレーパーク

～子どもたちが外で思いっきり自由に過ごせる遊び場です～



立野公園(練馬区立野町32-1)にて毎月第3水曜日13時～17時(8月を除く)開催しています。また、ボランティアも募集中です!

どんぐり山プレーパークの目印

子どもたちのやりたい!の気持ちを大切に

「どんぐり山プレーパーク」は立野冒険遊びの会が「子どもたちに自由にいきいきと遊ぶ楽しさを体験して欲しい」という思いで平成16年から開催しています。プレーリーダーとボランティアスタッフのもとで、木にロープをかけてぶらんこを作ったり、ベーゴマをしたりと普段はなかなかできない遊びをしています。ポイントは子どもたち主導なところ。いつも遊びに来る子も初めての子も、知り合いでなくてもやりたいことで繋がって、一緒に遊んでいます。

みんなの大事な居場所がずっと続くように

代表の江尻さんは、「子どもにとって遊び込むことは生きること。それができる遊び場をこれからも継続していきたい」と話されていました。また、コロナ禍で親同士の関わりも減ってきており、ここで子育ての悩みを相談することもあるそうです。子どもにとっても、親にとっても大事な居場所となっています。

活動に興味のある方は下記にお問い合わせください

■立野冒険遊びの会 代表:江尻まな
TEL. 090-9394-2083

第71回 東京都社会福祉大会で「音訳グループみずき会」が表彰されました

～つながりのある地域をめざして～

第71回東京都社会福祉大会「東京都社会福祉協議会会長表彰・感謝」において、練馬区内で活動している「音訳グループみずき会」が表彰されました。音訳とは文字や図表などの情報を眼で見るのと同じように声で伝えることです。今回は日頃の活動の様子や思いなどをインタビューで伺いました。

第71回 東京都社会福祉大会



音訳グループみずき会とは

1980年に発足した視覚障がい者支援のためのグループです。読書や朗読に興味のある人たちが図書館主催の講座で知り合っ



てグループを作りボランティア活動が始まりました。ねりま社協だよりの音訳をはじめ、個人や図書館から依頼された資料の音訳を行っています。

Q1 表彰された気持ちは?

嬉しいです。複数の団体がある中で表彰していただくことに申し訳ない気持ちがありますが、音訳を広く知っていただく機会になればと思います。

Q2 活動を始めたきっかけは?

現在のメンバーは、ねりま区報などで音訳ボランティアの養成講習の案内を見て活動に入ったという人が多くなっています。

Q3 コロナ禍で変わったこと、工夫したこと

作業自体は自宅で行うため影響はありませんでしたが、緊急事態宣言時などは定例会が行えず、連絡事項の伝達や疑問点についての確認が難しかったです。現在はグループLINEを活用しています。

Q4 音訳で苦労していること

利用される人が聴いただけで本の内容が伝わるように考えていますが、固有名詞の読み方、挿絵や図表をことばで説明することなど迷うことばかりです。それを定例会で持ち寄り一つひとつ相談して解決しながら録音資料を作り上げています。

Q5 今後の活動について

個人依頼で漫画を読みたいという希望や、映画の副音声の音訳などにも挑戦してみたいので、その読み方の勉強をして、みなさまのお役に立ちたいと思っています。

練馬区社協部署紹介

こちら現場です!!
Vol.2

【権利擁護センター ほっとサポートねりま】

高齢者や障害のある人が、住み慣れた地域で安心して生活が続けられるよう、福祉サービスの利用や預金の払い戻しなどのお手伝いをしています。また、成年後見制度に関する相談や制度の周知普及も行っています。

地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）とは、物忘れや認知症状がある高齢者や障害のある人が、適切な福祉サービスを選択し利用するための手続きや支払い、通帳や年金証書などの重要な書類をお預かりするなど、地域で安心して生活するためのお手伝いをしています。地域福祉権利擁護事業（以下、地権事業とする）は、『福祉サービス利用援助』を基本とし、『日常的金銭管理サービス』や『書類預かりサービス』があります。この地権事業と一緒に担当、生活支援員*ヘインタビューしてみました。

① 生活支援員のお仕事について教えてください

利用者のご自宅を訪問して、介護保険や障害福祉サービスの手続きに関する書類や公共料金などの請求書や郵便物を一緒に確認しています。また、生活費などを一緒に考えて、銀行での払い戻しや支払いのお手伝いを行うこともあります。

② 現在の活動状況について教えてください

現在、担当しているのは5名で、利用者の年齢や障害などは様々です。訪問頻度は、だいたい2週間に1回の訪問が多いです。お一人おひとりに合わせた頻度や回数でお手伝いに伺っています。



生活支援員～対人援助研修の1コマ～

練馬区社会福祉協議会の各部署の事業活動をみなさんにわかりやすくご紹介する新コーナーです。



生活支援員研修～講師を囲んで～

③ やりがいについて教えてください

生活支援員として、地域で生活されている様々な人にお会いする機会があり、ご自身の経験をお話いただくことや「いつもありがとう」や「頼りにしているわ」といった、ねぎらいや感謝の言葉をいただくことも多くあります。お一人おひとりの人生にふれ、学ばせてもらうことも多く、自分自身の成長にもなっていると思います。

④ 悩んだり苦勞したことについて教えてください

利用者の支援で、迷ったり分からないことがあってもセンター内で相談できるので不安はありません。また、生活支援員の研修や交流会も充実していて、新しいことを知り学ぶことができ新鮮です。何かあれば後ろには練馬区社協がいてくれるのも心強くもあります。難しさを感じる時もありますが、やりがいの方が大きいです。



訪問の報告書を記入する生活支援員

※『生活支援員について』

生活支援員とは、利用者と練馬区社協が地域事業の契約後、個別の支援計画に基づき、利用者への定期的な援助を行う主な担い手。地域住民等が本事業に関わることで、利用者により身近な視点での支援が期待されています。

【問合せ】

権利擁護センター ほっとサポートねりま
TEL. 03-5912-4022

ご協力ありがとうございました

赤い羽根共同募金

5,840,047 円

歳末たすけあい運動募金

8,472,002 円

ありがとう
ございます！

共同募金は、地域でともに暮らす人たちのために役立ててほしいという思いが込められた寄付金です。民間福祉施設の環境整備、子育て支援、障害者の自立支援のための事業のほか、私たち練馬区の地域福祉を推進していく事業費として配分されます。町会・自治会、民生児童委員の方や商店街など、たくさんの方々にご参加、ご協力をいただきました。また、今年度は3年ぶりに街頭募金を実施することができました。ご協力いただいたみなさまありがとうございました。



～感謝をこめて～ 募金の活用先を紹介します

赤い羽根共同募金 配分

●団体紹介「社会福祉法人東京雄心会こぐれの里」



社会福祉法人東京雄心会こぐれの里は、介護保険制度のもと全室個室ユニットケアの提供により、プライバシーを確保し自尊心を保ちながら、個人の尊厳を守りご利用者が安らぎと憩いの中で、何不自由なく地域社会に暮らせるような施設を目指し、日々活動されています。

1つのテーブルで複数者が密になるという課題を解消することができました

●ありがとうメッセージ

新型コロナウイルス感染症拡大対策用兼利用者が日常的に使用する昇降式テーブルの整備

今回テーブルを購入できたことで、利用者様がそれぞれに合った適切な高さのテーブルで姿勢良く食事を召し上がることができるようになりました。適度な距離を保つことができ、過ごしやすい空間作りができました。この度は本当にありがとうございました。大切に使用させていただきます。



昇降式テーブル導入によりレイアウトの幅が広がります

【問合せ】社会福祉法人東京雄心会こぐれの里
練馬区大泉学園町 2-26-28
TEL. 03-3925-0477
ホームページ <https://www.tokyoyushinkai.jp>

歳末たすけあい運動募金 配分

●団体紹介「日本ダウン症協会東京練馬支部ちゅうりっぷの会」



みんなで楽しむファミリーコンサートでの四重奏の演奏

日本ダウン症協会東京練馬支部ちゅうりっぷの会は、ダウン症候群児・者の療育の充実、ならびに地域社会環境の充実、会員相互の親睦を目的として活動しています。「ちゅうりっぷの日」には赤ちゃんと親御さんとの懇談会、ダンス講習会、リズムアンダンテ(音楽療法)等の活動を行っています。

●ありがとうメッセージ

みんなで楽しむファミリーコンサート開催

会場のみなさまと共に、楽しいひと時を過ごしました。「心温まる、素敵なコンサートでした」との感想もいただきました。募金してくださったみなさまに感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



花束を渡しお礼を伝えました

【問合せ】日本ダウン症協会東京練馬支部ちゅうりっぷの会
練馬区石神井町 4-12-37-211
TEL. 03-3997-4405
ホームページ <https://tulip-nerima.com>

ソーシャルメディアでの発信



公式YouTubeチャンネルを開設しました
動画で様々な取り組みを発信していきます
ぜひご覧ください！



練馬区社会福祉協議会の
Facebook更新中です！

ページへの「いいね！」を
お願いいたします



YouTubeで動画配信中！

このたび、練馬区社協では公式YouTubeチャンネルを開設しました。各事業の活動内容やネリーズの取り組みなど、今後動画をアップロードしていく予定ですのでご覧ください。これからYouTubeを通じて、様々な取り組みを発信し、より多くの人に練馬区社協の活動を知っていただきたいと思ひます。ぜひみなさまチャンネル登録をよろしくお祈ひします！

https://www.youtube.com/channel/UCy2VWpLEX55iDIE0Jk0_nHA



Facebookを更新中！

各事業の活動の様子や、練馬区社協運営施設（白百合福祉作業所・かたくり福祉作業所）のオリジナル商品や販売会の様子、区内福祉事業所の商品の紹介などを随時投稿しています。また、地域住民のみなさまと取り組むワークショップやマルシェなどの催し、講演会や講座の開催についてもお知らせしていますので、ぜひご覧ください。

<https://www.facebook.com/nerimashakyo/>



募金箱がある風景

募金箱を設置していただいている
商店・事業所をご紹介します。



石神井公園駅西口より徒歩6分の場所にサンドイッチ専門店「サンドレ石神井公園店」があります。店頭ショーケースにはカツサンドやフルーツサンドなど、毎日手作りされているサンドイッチが並び、近隣施設の利用者など、多くの地元のお客さんが利用されています。店主の莊楚(そうの)さんによると、オススメはタマゴサンド。卵の風味を大事にした卵フィリングに自信があるそうです。

サンドレ石神井公園店

また、莊楚さんは「募金箱の設置はご近所として協力できることだと思っている。買い物に来たついでにおつりを募金箱に入れてくださる方、障害のある方にも入れていただくことがある。多くの額ではないが、有効に使ってもらえたら良いと思う」と想いを話してくださいました。平成27年より募金箱設置にご協力いただいています。

設置場所
情報

練馬区石神井町7-2-18
TEL. 03-3995-4844
営業時間7:00~17:00
定休日 毎週日曜日

地域の皆様に支えられ、おかげさまで100周年～さらに前へ

練馬区指定葬儀場

江古田斎場



練馬区小竹町1-61-1
西武池袋線「江古田駅」北口徒歩2分

事前相談承ります。

ご葬儀に関することなら何でも、
お気軽にご相談ください。

東京福祉会では、直営斎場でのご葬儀は
もちろん、首都圏の斎場、寺院、集会場、
自宅等でのご葬儀も承ります。

大正8年創立

社会福祉法人 東京福祉会

☎0120-62-1192 24時間体制 年中無休

ねりま社協だよりに
広告を掲載しませんか？

広告掲載
募集中！

発行：年3回（3月・7月・11月）

※単発掲載可。継続した契約の場合は割引があります。

広告サイズ：タテ4.5cm×ヨコ8cm

詳しくは練馬区社会福祉協議会 広報担当まで
お問い合わせ下さい。

TEL. 03-3992-5600

<https://www.neri-shakyo.com/>



練馬区社協へのご寄付をありがとうございます



みなさまからのご寄付は、地域福祉の向上に有効活用させていただきます。*令和4年10月1日~令和5年1月31日(順不同)

〈一般寄付〉

株式会社福祉会計サービスセンター代表取締役宮内眞木子様
練馬区商店街連合会会長小川善昭様/和歌里様/ふじ本様/
特定非営利活動法人楽膳倶楽部様/練馬法律相談クラブ様/
すのうべる様/東京土建練馬支部北大泉分会様/互学会様/
関・立野地区民生児童委員協議会様/練馬区伝統工芸会様/
花田由子様/海峡様/東京都米穀小売商業組合練馬支部様/
練馬区老人クラブ連合会様/有限会社伊勢屋・鈴木商店様/
腰高文子様/高橋宣雄様/東京土建練馬支部大泉東分会様/
相馬志津子様/早川みちる様/小原磯則様/春日町町会様/
公益社団法人東京都宅建物取引業協会練馬区支部様/
関中学校 PTAOB 会つばさの会様/宗教法人敬覚寺様/
自由民主党練馬総支部女性部様/富士見台富友会様/
光が丘地区区民館運営委員会様/小岩奈緒子様/
練馬区教会様/阿左美久子様/丸山茂見様/

匿名 19件

〈練馬ボランティア・地域福祉推進センターへの寄付〉

ユニバーサルコミュニティ豊セン風間秀雄様/田川暁子様/
古布の会様/ボランティアキルトウエスト様/
ボランティアサークル光様/

匿名 1件

〈物品寄付〉

株式会社エマタ機械様

その他、食料品や使用済切手など多数のご寄付をいただきました。

寄付者紹介

NTT東日本 東京北支店 様



右:NTT東日本 東京北支店
企画総務部長 吉田紘志氏

社会貢献の一環として、社内の災害時の備蓄品を活用してほしいと相談を受け、アルファ米と缶入りパンをご寄付いただきました。地域で必要としている人や団体などにお配りしました。NTT東日本では、ひとり親世帯や多子世帯など、地域の食支援を必要とする人に様々な支援活動を実施されています。

掲示板

ネリーの毎日使えるLINEスタンプ販売中!

練馬区社協の広報大使ネリーのイラストを用いたスタンプは、日常のやりとりで使いやすいデザインがたくさんあります。表情豊かでかわいいスタンプは、右記のQRコードから購入することができます。ぜひチェックしてください!



社会福祉法人 練馬区社会福祉協議会

〒176-0012 練馬区豊玉北5-14-6 新練馬ビル5階

<https://www.neri-shakyo.com/>

E-mail: info@neri-shakyo.com

※□は同住所です

※休日記載がない部署は(土日祝休み)

経営管理課

□総務係 TEL. 03-3992-5600 FAX. 03-3994-1224

□生活福祉係 TEL. 03-3991-5560 FAX. 03-3994-1224

■白百合福祉作業所

〒177-0041 練馬区石神井町5-13-10

TEL. 03-3995-7796 FAX. 03-3997-3866

■かたくり福祉作業所

〒178-0062 練馬区大泉町 3-27-10

TEL. 03-5387-4610 FAX. 03-5387-4612

■ジョブサポートかたくり

〒178-0062 練馬区大泉町 3-27-10

TEL. 03-5935-6698 FAX. 03-5387-4612

地域福祉課

□練馬ボランティア・地域福祉推進センター

TEL. 03-3994-0208 FAX. 03-3994-1224

■光が丘ボランティア・地域福祉推進コーナー

〒179-0072 練馬区光が丘2-9-6 光が丘区民センター 6階
TEL.&FAX. 03-5997-7721

■大泉ボランティア・地域福祉推進コーナー(日月祝 休み)

〒178-0063 練馬区東大泉 2-8-7

TEL. 03-3922-2422 FAX. 03-3922-2412

■関町ボランティア・地域福祉推進コーナー(日水祝 休み)

〒177-0051 練馬区関町北1-7-14 関町リサイクルセンター1階

TEL. 03-3929-1467 FAX. 03-3929-1497

□権利擁護センター「ほっとサポートねりま」

TEL. 03-5912-4022 FAX. 03-3994-1224

■生活サポートセンター

〒176-8501 練馬区豊玉北6-12-1 練馬区役所西庁舎3階

TEL. 03-3993-9963 FAX. 03-3993-1180

障害者生活就労支援課

■豊玉障害者地域生活支援センター「きらら」(水祝 休み)

〒176-0012 練馬区豊玉北5-15-19 豊玉すこやかセンター 6階

TEL. 03-3557-9222 FAX. 03-3557-2090

■石神井障害者地域生活支援センター「ういんぐ」(火祝 休み)

〒177-0041 練馬区石神井町7-3-28 石神井保健相談所併設

TEL. 03-3997-2181 FAX. 03-3997-2182

□障害者就労支援センター「レインボーワーク」

TEL. 03-3948-6501 FAX. 03-3994-1224

各部署の住所&TEL

社協だよりの音声テープ・デジ版の貸し出しは練馬区社協、光が丘図書館で行っています。詳しくはお問合せください。

お問合せ 経営管理課 広報担当 TEL. 03-3992-5600
光が丘図書館 障害者サービス担当 TEL. 03-5383-6500

「ねりま社協だよりの」は社協窓口、公共施設(図書館、地区区民館など)、区内の駅広報スタンド、相談情報ひろばに置いてあります。次号は2023年7月発行です。